

千川中学校だより

6月号 平成28年6月6日(月)

行事を通して考える

千川中学校長 紅床 直也

5月28日(土)、穏やかな天候の下、運動会を開催いたしました。日常の体育の授業や部活動で鍛えた体力を土台に、生徒それぞれが設定した目標をクリアすることに全力で頑張った清々しい学校行事でした。保護者・来賓等合わせて516名という例年以上に多くの皆さまにご参観いただきました。ここに改めて感謝申し上げると共に、今回の運動会を通して学校教育について考えてみたいと思います。

日本の学校文化にこうした体育的行事が初めて登場したのが、明治時代。当時の海軍兵学校で「競闘遊戯会」として行われたのが最初とされています。名称からも分かるように競技的要素とレクリエーション的要素が混在した行事でした。その後、一部特定の地域の小中学校で実施されましたが、運動会として日本全国に広まったのが、初代文部大臣、森有礼が体育の集団訓練を薦めるために奨励しはじめてからだと言われています。

現在、豊島区内の小学校・中学校では春または秋のどちらかに必ず行われています。本校の運動会は小学校の運動会で培った経験値を土台にしながら、生徒たち自身の力で作り上げることを重要視しています。お互いに競い合い高め合うという目標はもちろん、学年競技、係活動、応援などを通じて協調性や忍耐力を向上させる場としています。

一昔前の運動会・体育祭は秋に行われるのが一般的でしたが、中学校の場合、秋には文化祭などの文化的行事が集中していたり、3年生の進路選択が佳境に入ったりするということもあり、5月・6月開催が一般的になってきました。他の理由としては9月開催ではまだ気温が高く、熱中症のリスクがあるということもあります。

今回の運動会に関しては、昨年度大阪府内の中学校で起こった事故をきっかけに、より安全な運営が求められました。今年度、都立学校では組み体操が中止になっています。区市町村立の義務教育学校に関しては、その地域・学校の判断で実施するか否かを決めることになりました。いくつかの行政区では、教育委員会として中止するよう各学校に指導をした地区もあります。

学校は常に子どもたちの成長を願い、それを具現化するために、それぞれの教育活動に到達目標を設定して実施しています。もちろん、体育的行事や運動系部活動などでは生徒の安心・安全を考慮に入れながら指導計画を組みますが、中学生の発達段階であり低いレベルを設定すると、難易度の高い技に挑戦するという強い意志力が育ちません。

中学校の体育祭は自己のベストを尽くすこと、応援や競技でチームワークを培うこと、そして係活動等を通じての自主自律の精神を養うことが肝要だと思います。また、フェアプレーの精神を体現することも望まれます。得点にこだわることも大切ですが、こだわり過ぎてしまうのは避けるべきです。自分の全力と、友人の全力と、集団の全力を共に讃えあうことができるのが本校の目指す運動会です。そういった意味で、本校らしい立派な行事になったことに本校生徒の人間力を感じました。

子どもたちの知・徳・体の力を向上させる教育活動では、まずは、指導者・生徒共に、目標・目的を明確にした取り組みが行われなければなりません。そして、最初に設定した活動計画を進行管理・評価しながら、その時点での実態に基づいて修正していく勇気も持たなくてはなりません。来年度の内容については、校内外で評価・反省をしっかりとした上で、東京都や豊島区全体の動向も見据えつつ、本校の生徒に何を身に付けさせなければいけないかという視点はずさずに、今から話し合いを始めたいと考えています。更なるご理解・ご協力をお願いします。

一人一人の力の結集！運動会のご参観ありがとうございました

スローガン「燃えろ！戦え！勝利を目指せ！～いざ決戦の地へ」のもとに、生徒個々の心と技がひとつになり、すべての競技に力の限りを尽くしました。運動会当日に向け、体育の時間、全体の練習を通して技術を磨き、精度を高めた三週間でした。安心・安全面にも十分に配慮し、全教職員で一丸となって指導に取り組みました。一つのものを創り上げる喜びと苦勞、その時の仲間の大切さをあらためて感じた日々だったのではないのでしょうか。頑張ってゴールした時の達成感も大切にしてください。深まった団結力は、これからの活動に活かしてほしいと思います。保護者の皆様には、朝早くからご参観いただきありがとうございました。あたたかい応援が生徒たちの励みになりました。



また、参観の際には様々なご協力をいただきありがとうございました。受付や学校周辺の見回り等でご協力いただいたPTA役員・委員の方々にも感謝申し上げます。行事モニターの保護者の方にいただいたご意見は、来年度の計画の参考にさせていただきます。

道徳授業地区公開講座が行われます

6月11日（土）としま土曜公開授業において、道徳授業地区公開講座を実施します。今年度のテーマは、オリンピック・パラリンピック教育と関連づけ、「国際理解・国際貢献」としました。このテーマにもとづき、各学年で授業を行います。他国を尊重し、国際的視野に立って世界の平和や人類の発展に寄与するために中学生として何ができるかを考え、今の自己の在り方や生き方を見つめる時間にします。ぜひ、ご参観ください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1校時（8:50～9:40） 1・2年生教科の授業、3年生第1回進路説明会 |
| 2校時（9:50～10:40） 全学年道徳の授業 |
| 3校時（11:00～11:50） 道徳授業地区公開講座協議会 |

「思いやり」の気持ちを大切にしよう。

6月は「ふれあい月間」です。東京都では年に3回「ふれあい月間」を設けて、いじめや暴力行為などの問題行動の早期発見・早期対応・未然防止を呼びかけています。「豊島区いじめ防止対策推進条例」等に基づき、千川中学校では「学校いじめ防止基本方針」を定め、本校の生徒が楽しい学校生活を送ることができるように学校全体で取り組んでいます。一人一人が「思いやり」の気持ちを大切にしてお過ごしください。「いじめをしない・させない・見て見ぬふりをしない」という気持ちを持ちましょう。また、どんな小さなことでも相談してください。悩んでいる人がいたら、どの先生も真剣に話を聞き、悩みを解決できるように一緒に考えていきます。スクールカウンセラーの先生にも相談ができます。

1年生では今年度もスクールカウンセラーの先生との全員面談を行います。（スクールカウンセラーの野村先生の主な来校日：毎週金曜日）保護者の皆さまの中で相談のある方は相談室への直通電話（03-3957-7169）をご利用ください。

また、今年度も全小中学校でQ-U心理検査を導入します。1回目は6月10日（金）に実施します。2回目は11月4日（金）を予定しています。